

2016 年 11 月 1 日



株式会社 優待マーケット

『日経マネー』誌に継続的な広告出稿

株主優待券のセカンダリーマーケットを構築する株式会社優待マーケット（代表取締役 橘孝介/東京都中央区）は、月間情報誌『日経マネー』、及び『日経ビジネスオンライン』へ当社広告を出稿します。期間は本年 11 月から来年 10 月までの 1 年間を予定しています。『日経マネー』誌は一面広告、『日経ビジネスオンライン』はウェブ広告となります。<『日経マネー』および『日経ビジネスオンライン』は株式会社日経 BP が管理運営しています。>

今回の広告出稿の目的は、当社「売りたい会員」及び「買いたい会員」の会員登録・利用者の増加を目指すものです。『日経マネー』の読者の皆様、並びに『日経ビジネスオンライン』の閲覧者の皆様は株式投資経験の豊富な方が多く、当社の広告をご覧くだされば株主優待券の有効利用に関して容易にご理解いただけるものと考えています。

当社は、多様な株主優待券の充実したセカンダリーマーケット構築を目指し 2005 年 10 月に会社を設立いたしました。

当初「仕入れ」ルートは、大手金融機関等に限定しておりましたが、2009 年～2011 年にかけて、2 社の大手ネット証券とタイアップし、各証券会社をご利用のお客様からの株主優待券の買受（『売りたい会員』の募集）を展開しています。その間の 2009 年 11 月には広く一般の株主の皆様からの買受をスタートいたしました。さらに 2012 年 3 月には国内最大の福利厚生を受託会社とタイアップし、同社の会員の皆様が保有される株主優待券の買受を開始しています。今回の広告出稿により、新たな観点（誌面/ウェブ）で株主の皆様へ訴求することとなります。

一方「販売」ルートは、当社がストアを開設する Yahoo オークション、およびイーコマースサイトとして展開する“TicketOnline”を通じた定額販売が主要な 2 ルートとなっております。今回の広告出稿を重視しておりますので、誌面/ウェブ双方から直接『買いたい会員』へご登録されるお客様には、当社イーコマースサイト“TicketOnline”からご購入いただきます際に、特定の割引特典を付与いたします。

■【手元に株主優待券があるけど、使わないから…売りたい！】 ニーズをお持ちの株主の方が少なからずいらっしゃいますが、セカンダリーマーケットは未成熟で自らオークション等で売却しようとする際の資料作りが少々煩雑、かつ売却単価が安定していません。当社をご利用のお客様は、原則“TicketOnline”に掲載される【株主優待券査定価格一覧】に明記の単価で簡単に売却することが可能となります。

■【株主ではないけれど、よく行くお店の株主優待券があれば…買いたい！】ニーズは潜在的に広く存在する一方、セカンダリーマーケットは品揃えが不十分で単価も不安定なため、必要とする優待券を探すためには多大な努力が必要となっています。当社“TicketOnline”は品揃えが豊富、かつ単価も安定していますので、安心してご購入いただくことが可能となります。

■【今度海外旅行に行くけど、現地通貨はどこで手当てしよう・・・】空港や旅先のホテルで両替される方が多いようですが、当社の「外貨両替会員」(=「売りたい会員」と共通登録)にご登録なさいますとリーズナブルなコストで外貨のご調達が可能となります。もちろん、お使いにならないお手元の外貨の邦貨への両替も受け賜ります。

株式会社優待マーケットは、今後もお客様に新たな“満足”を提供してまいります。

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社優待マーケット

E-Mail : customer@k-om.co.jp